

令和6年3月1日

保護者 様

松戸市立六実第二小学校  
校長 熊澤 光洋

令和5年度 保護者アンケートの集計結果について

12月実施のFormsを利用しました「学校評価アンケート」にご協力いただきまして、ありがとうございました。全校で195家庭より回答がありました。選択項目欄を集計し、以下のとおりとなりました。

お寄せいただきました貴重な声を、次年度の学校経営の参考にさせていただきますので、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

○本校の教育目標『元気・やる気・和気のある子どもの育成』

【児童】

	評 価 項 目	昨年度	今年度
1	きちんと時間をまもっていますか。しっかり自分の仕事をして いますか。	3.4	3.4
2	外でげんきにあそんでいますか。ごはんをのこさず食べていま すか。	3.5	3.4
3	まじめにひなんくんれんにとりくんでいますか。こうつうじこ にあわないように気をつけていますか。	3.8	3.8
4	こまった時やなやんでいる時に、先生や友だちにそうだんでき ますか。	3.3	3.2
5	友だちにやさしくしたり、たすけ合ったりしていますか。	3.7	3.6
6	おなじクラスや学年の友だちだけでなく、みんなをたいせつに してなかよくしていますか。	3.7	3.6
7	自分のかんがえたことを、わかりやすくあいてにつたえようと していますか。	3.3	3.3
8	べんきょうがわからない時は、先生や友だちにきいていますか。	3.5	3.4
9	学校のべんきょうは、よくわかりますか。	3.5	3.5
10	学校からの手紙やれんらくちょうを、わすれずにお家の人にみ せていますか。	3.3	3.2
11	じゅぎょうさんかんでは、がんばるすがたをお家の人に見せる ことができましたか。	3.6	3.5
12	ちいきの方やお家の人にあいさつをしていますか。	3.6	3.6
13	学校は楽しいですか。	3.7	3.6
14	あいさつやきそく正しいせいかつができていますか。	3.5	3.5
15	自分から、すすんでべんきょうすることができますか。	3.4	3.2

(4段階評価) 4:十分できている 3:概ねできている 2:あまりできていない 1:ほとんどできていない

【保護者】

	評 価 項 目	昨年度	今年度
1	子ども達は、基本的な生活習慣や社会のルールが身についている。	3. 0	3. 1
2	子ども達は、健康に過ごせるよう努めている。	3. 3	3. 3
3	子ども達は、登下校の安全やケガ防止に気をつけている。	3. 1	3. 2
4	学校は、連絡や相談がしやすい体制づくりに努めている。	3. 0	3. 2
5	子ども達は、思いやりや優しい心が育っている。	3. 2	3. 3
6	子ども達は、友だちを大切にし、仲よく生活している。	3. 4	3. 3
7	学校は、自分の考えをもち、相手にわかりやすく伝えられる子どもに育てようと努めている。	2. 9	2. 9
8	学校は、子どもの実態を把握し、個々に応じて支援するように努めている。	2. 9	3. 0
9	学校は、子ども達がわかりやすい授業づくりに努めている。	3. 1	3. 1
10	学校は、家庭に学校の方針や取り組みの様子が分かるように伝えている。	3. 1	3. 1
11	学校は、家庭や地域へ教育活動を知らせるよう努めている。	3. 1	3. 2
12	学校は、保護者や地域と連携・協力している。	3. 1	3. 2
13	子ども達は、楽しく学校へ通っている。	3. 5	3. 4
14	子ども達は、規則正しい生活ができている。	3. 1	3. 1
15	子ども達は、前向きに学習に取り組んでいる。	3. 2	3. 2

(4段階評価) 4 : 十分できている 3 : 概ねできている 2 : あまりできていない 1 : ほとんどできていない

【教職員】

	評 価 項 目	昨年度	今年度
1	あいさつ、清掃、時間を守るなどの生活指導を十分に行うことができた。	3. 2	3. 3
2	授業や給食等による食育指導や保健指導を通し、児童の健康や体力の保持増進に努めることができた。	3. 2	3. 1
3	定期的な安全点検や安全教育、交通安全指導、実態に即した避難訓練等、児童が自分の命を自分で守るための指導ができた。	3. 1	3. 3
4	家庭との連絡を密にして、保護者が相談しやすい関係づくりに努めることができた。	3. 0	3. 1
5	子どもが豊かな心をもち、思いやりをもった行動ができるよう指導してきた。	3. 3	3. 3
6	子ども同士がよりよい人間関係づくりができるように環境を整え、いじめへの適切な対応ができた。	3. 2	3. 1
7	自分の考えをもち、分かりやすく伝えられる子どもに育つような取り組みができた。	3. 0	2. 9
8	児童の自己肯定感が高まるように、児童個々の理解に努め支援する取り組みができた。	3. 2	3. 0
9	子どもの興味や関心を高め、わかりやすい授業を行うことができた。	3. 0	3. 1
10	学校・学年・給食・保健だよりや保護者会を活用した情報提供により、教育方針や取り組み内容を理解してもらうように努めることができた。	3. 0	3. 2
11	授業参観を通して教育活動の公開に努めることができた。	3. 0	3. 1
12	子ども達は、楽しく学校へ通っている。	3. 4	3. 3
13	子ども達は、あいさつや時程に沿った学校生活が送れている。	3. 4	3. 3
14	子ども達は、進んで学習をしている。	3. 2	2. 9

(4段階評価) 4：十分できている 3：概ねできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

## ※アンケート結果より

1「きちんと時間をまもっていますか。しっかり自分の仕事をしていますか。」については、児童と教職員が高い評価となっており、学校生活において規則正しい生活を送れている認識が学校にあることがわかりました。基本的な学校のルールとして、これからも継続していきます。

3「まじめにひなんくんれんにとりくんでいますか。こうつうじこにあわないように気をつけていますか。」については、児童の高い評価が見られました。これは普段の訓練の様子からも見受けられます。教職員も緊張感をさらにもって、定期的な訓練に取り組んでいきます。

4「こまった時やなやんでいる時に、先生や友だちにそうだんできますか。」については、児童、保護者、教職員の結果から、全体的に評価が低い傾向にあることがわかります。学校では悩みがあった時に相談できる体制があることを伝えていきます。現在、窓口は担任もしくは教頭、養護教諭となっています。

7「自分のかんがえたことを、わかりやすくあいてにつたえようとしていますか。」については、保護者と教職員の評価が低いことに対し、児童はそれほど低くない評価となっています。児童の意欲は大切にし、授業で伝える力をつけられよう今後も職員の研修を続けてまいります。

8「べんきょうがわからない時は、先生や友だちにきいていますか。」については、児童が高い評価となっています。児童の学習に対する高い意欲は見受けられます。わからないことを質問しやすい雰囲気づくり、体制づくりに取り組み、個々に対応できるようにしていきます。

13「学校は楽しいですか。」については、児童、保護者、教職員すべて高い評価となっています。しかし、楽しくないと回答している児童もいますので、心配な際には個別に声かけをしていきます。

ご意見もいただき、ありがとうございました。保護者の皆様の貴重なご意見を真摯に受けとめ、学校として改善できることは取り組んでいきたいと考えております。すでに対応させていただいているものもあります。なお、教職員個人に対するご意見については、事実を確認し対応しています。ご心配なことが引き続きありましたら、学校にお知らせください。

※学校評価アンケートの結果は、学校評議員及び教育の専門家の方に説明しております。